

小値賀町議会第二回臨時会は、平成十五年五月一日午前十時、小値賀町役場議場に招集された。

一、出席議員 十二名

十	十	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
二	一										
番	番	番	番	番	番	番	番	番	番	番	番
近	黒	立	横	伊	岩	松	末	浦	小	土	加
藤	崎	石	山	藤	坪	永	永		辻	川	山
一	政	隆	弘	忠	義	勇	一	英	隆	重	雅
								治			
輝	美	教	藏	之	光	治	朗	明	郎	佳	徳

二、欠席議員

なし

三、地方自治法第二百二十一条の規定により、説明のため、この会議に出席した者は、次のとおりである。

町長	収入役	教 育 長	総 務 課 長	住 民 課 長	農 林 課 長	水 産 商 工 課 長	建 設 課 長	税 務 課 長	診 療 所 事 務 長	空 港 管 理 事 務 所 長	教 育 次 長
山 田 憲 道	岩 坪 勝 義	坂 井 健 吾	松 永 一 誠	福 田 等	中 谷 功	神 川 清 三	西 村 章 三	中 村 敏 泰	大 黒 三 三	筒 井 英 敏	平 野 久 之

四、本会議の事務局職員は、次のとおりである。

議 会 事 務 局 長  
議 会 事 務 局 書 記

川 三

口 浦

百 清

合 敏

## 五、議 事 日 程

別紙のとおりである。

議 事 日 程

小値賀町議会第二回臨時会

平成十五年五月一日（木曜日）

午前十時

開 会

- 第 一 仮議席の指定
- 第 二 議長選挙

追 加 議 事 日 程

- 第 三 会議録署名議員指名（岩坪義光議員 ・ 伊藤忠之議員）
- 第 四 会 期 決 定
- 第 五 副議長選挙
- 第 六 議席の指定
- 第 七 常任委員会委員選任
- 第 八 常任委員会委員長及び副委員長選任
- 第 九 議会運営委員会委員選任
- 第 十 議会運営委員会委員長及び副委員長選任
- 第 十 一 議案第三十号 監査委員選任の同意について
- 第 十 二 発議第八号 総務文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査（審査）について
- 第 十 三 発議第九号 産業建設常任委員会の閉会中の継続調査（審査）について
- 第 十 四 発議第十号 議会運営委員会の閉会中の継続調査（審査）について

第 十五  
第 十六

交通問題対策調査特別委員会設置について  
広報調査特別委員会設置について

午前十時開会

事務局長（三浦清敏） おはようございます。

事務局長の三浦です。

本臨時会は、一般選挙後、初めての議会でありますので、議長が選出されるまでの間、地方自治法第百七条の規定により、出席議員の中で年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

出席議員の中で、松永議員さんが年長の議員でありますので、ご紹介申し上げます。

（年長議員の松永勇治議員、議長席に着く）

臨時議長（松永勇治） ただいま紹介いただきました松永でございます。

地方自治法第百七条の規定によって、臨時に議長の職務を行います。

どうぞ、よろしく御協力をお願いいたします。

ただいまの出席議員は、十二名です。

定足数に達していますので、ただいまから平成十五年小値賀町議会第二回臨時会を開会します。ただちに、本日の会議を開きます。

日程第一、仮議席の指定を行います。

仮議席はただいま着席の議席といたします。

日程第二、議長の選挙を行います。

おはかりいたします。

選挙は投票で行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

臨時議長（松永勇治） 異議なしと認めます。

よって、選挙は投票で行うことに決定いたしました。

議場の出入口を閉めます。

(事務局職員、議場の出入口を閉鎖)

**臨時議長(松永勇治)** ただいまの出席議員数は十二人です。

次に、立会人の指名を行います。

会議規則第三十二条第二項の規定によって、横山弘藏議員及び立石隆教議員を指名したいと思います。

(「異議ありませんか」)

**臨時議長(松永勇治)** 異議なしと認めます。

よって、立会人に横山弘藏議員及び立石隆教議員を指名いたします。

これより投票用紙を配布いたします。

念のため申し上げます。

投票は、単記無記名です。

(事務局職員、投票用紙配布)

**臨時議長(松永勇治)** 投票用紙の配布漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

**臨時議長(松永勇治)** 配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検させます。

(事務局職員、投票箱を点検)

**臨時議長(松永勇治)** 投票箱は異常なしと認めます。

これより、投票にうつります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

事務局長に点呼をさせます。

(事務局長点呼、投票)

**事務局長（三浦清敏）** それでは、順番どおり読ませていただきます。

一番・近藤一輝議員、二番・岩坪義光議員、三番・浦英明議員、四番・末永一朗議員、五番・横山弘藏議員、六番・小辻隆治郎議員、七番・土川重佳議員、八番・黒崎政美議員、九番・伊藤忠之議員、十番・立石隆教議員、十二番・加山雅徳議員、十一番・松永勇治議員。

**臨時議長（松永勇治）** 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**臨時議長（松永勇治）** 投票漏れなしと認めます。

これで投票を終わります。

開票を行います。

会議規則第三十二条第一項の規定により、立会人、横山弘藏議員・立石隆教議員、開票の立会いをお願いいたします。

（職員は投票箱を開鎖し、投票を点検整理・開票）

**臨時議長（松永勇治）** 選挙の結果を報告します。

投票総数十二票、有効投票十二票、無効投票零票です。

有効投票のうち、横山議員五票、近藤議員五票、立石議員二票、以上のとおりです。

すなわち、横山議員の得票と近藤議員の得票が同数であり、しかも得票総数は法定得票数三票を超えております。

よって、地方自治法第百十八条の規定により、準用する公職選挙法第九十五条第二項の規定によって、当選者は「くじ」で決めることになりました。

くじの手続きについて申し上げます。

まず、くじを引く順序をくじで決め、その順序に基づいて当選人を定めるくじを引いていただくことにいたします。当選人を定めるくじは、○×をしたカードを引いていただくことにいたします。

○印のついたカードを先に引かれた方を当選人といたします。

以上、ご了承願います。

横山議員、近藤議員の登壇を願います。



(横山議員・近藤議員、登壇)

**臨時議長(松永勇治)** まず、くじを引く順序をお決め願います。

(同時にくじをひく)

**臨時議長(松永勇治)** ただいまのくじの結果、横山議員が先にくじを引くことになりました。

よって、横山議員、くじをお引き願います。

(横山議員、近藤議員の順でくじを引く)

**臨時議長(松永勇治)** くじの結果を報告いたします。

近藤議員が当選のくじを引かれました。

よって、近藤議員が議長に当選されました。

議場の出入口を開きます。

(事務局職員、議場の出入口を開鎖)

**臨時議長(松永勇治)** ただいま議長に当選されました、近藤議員が議長におられます。

会議規則第三十三条第二項の規定によって、当選の告知をします。

(議長登壇)

(当選承諾及びあいさつ)

**議長(近藤一輝)** 小値賀町議会議長の要職に御推挙いただきましたこと、ありがたくお受けいたしたく存じます。

一言お礼のご挨拶を申し上げます。

このたび不肖私、議員の皆様方の御推挙によりまして、小値賀町議会議長の要職に就くことになりました。誠に身に余る光栄でございます。

私は、本町議会議員としてその経験も浅く、また、浅学非才でありまして、その器でないことをよく承知いたしているの  
であります、ここに皆様の御推挙を受けましたうえは、一身を挺してその御厚志にお報いする覚悟であります。

なお、議会の運営につきましては、不偏不党・公正無私の立場を堅持いたしますことを、ここにお誓い申し上げる次第で  
ございます。

なにとぞ皆様方の手厚い御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

誠に簡単でございますが、お礼とお願いを申し上げます。就任の御挨拶といたします。ありがとうございます。

**臨時議長（松永勇治）** 以上をもちまして、臨時議長の職務を終了いたしました。

ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

ありがとうございます。

それでは、近藤議長、議長席にお着き願います。

（臨時議長 自席へ戻る）

（近藤議員 議長席に着く）

**議長（近藤一輝）** それでは、諸般の協議がございますので、しばらく休憩いたします。

—	休 憩	午 前	十 時	十 九 分	—
—	再 開	午 前	十 時	三 十 分	—

**議長（近藤一輝）** 再開いたします。

議事日程は、お手元に配布したとおりであります。

**日程第三、会議録署名議員の指名を行います。**

会議録署名議員は、会議規則第百十八条の規定により、議長において岩坪義光議員・伊藤忠之議員を指名いたします。

**日程第四、会期の決定を議題といたします。**

おはかりします。

本臨時会の会期は、本日一日間としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は、本日一日間と決定しました。

日程第五、副議長の選挙を行います。

おはかりいたします。

選挙は投票で行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、選挙は投票で行うことに決定しました。

議場の出入口を閉めます。

（事務局職員、議場の出入口を閉鎖）

議長（近藤一輝） ただいまの出席議員数は、十二人であります。

次に、立会人の指名を行います。

会議規則第三十二条第二項の規定によって、横山弘藏議員及び立石隆教議員を指名したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、立会人に横山弘藏議員及び立石隆教議員を指名いたします。

これより投票用紙を配布いたします。

念のため申し上げます。

投票は、単記無記名です。

（事務局職員、投票用紙配布）

議長（近藤一輝） 投票用紙の配布漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**議長（近藤一輝）** 配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検させます。

（事務局職員、投票箱を点検）

**議長（近藤一輝）** 投票箱は、異常なしと認めます。

これより投票にうつります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて、順次投票願います。

事務局長に点呼させます。

（事務局長点呼、投票）

**事務局長（三浦清敏）** それでは、読み上げます。

二番・岩坪義光議員、三番・浦英明議員、四番・末永一朗議員、五番・横山弘藏議員、六番・小辻隆治郎議員、七番・土川重佳議員、八番・黒崎政美議員、九番・伊藤忠之議員、十番・立石隆教議員、十一番・松永勇治議員、十二番・加山雅徳議員、一番・近藤一輝議員。

**議長（近藤一輝）** 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**議長（近藤一輝）** 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

会議規則第三十二条第一項の規定により、立会人横山弘藏議員・立石隆教議員、開票の立会いをお願いします。

（職員は投票箱を開鎖し、投票を点検整理・開票）

**議長（近藤一輝）** 選挙の結果を報告します。

投票総数十二票、有効投票十二票、無効投票零票です。

有効投票のうち、伊藤議員五票、黒崎議員六票、横山議員一票、以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は、三票です。

したがって、黒崎政美議員が副議長に当選されました。

議場の出入口を開きます。

(事務局職員、議場の出入口を開鎖)

**議長(近藤一輝)** ただいま副議長に当選されました、黒崎政美議員が議場におられます。

会議規則第三十三条第二項の規定によって、当選の告知をします。

(副議長登壇)

(当選承諾及びあいさつ)

**副議長(黒崎政美)** 小値賀町議会副議長の要職に御推挙いただきましたこと、ありがとうございます。

一言お礼のご挨拶を申し上げます。

このたび議員各位の御推挙によりまして、副議長という身に余る役職に就かせていただき光栄に存する次第であります。同時にその任務の重大さを痛感するものでありますが、幸いにして人格識見ともに卓越された新議長のもと、同僚議員各位の絶大なる御支援と御鞭撻を賜りまして、この職責を全うしたいとお願いいたしております。

誠に簡単ではございますが、お礼とお願いを申し上げます。

**議長(近藤一輝)** しばらく休憩いたします。

**議長(近藤一輝)** 再開いたします。

―	休	―
―	再	―
―	開	―
午前	午前	十時
十一時		四十二分
三十分		―

**日程第六、議席の指定を行います。**

議席は、会議規則第四条第一項の規定によって、ただいまから指定します。

その議席番号と、氏名を朗読させます。

事務局長

事務局長（三浦清敏） 議席番号と氏名を朗読いたします。

一番議席・加山雅徳議員、二番議席・土川重佳議員、三番議席・小辻隆治郎議員、四番議席・浦英明議員、五番議席・末永一朗議員、六番議席・松永勇治議員、七番議席・岩坪義光議員、八番議席・伊藤忠之議員、九番議席・横山弘藏議員、十番議席・立石隆教議員、十一番議席・黒崎政美議員、十二番議席・近藤一輝議員、以上です。

議長（近藤一輝） ただいま朗読したとおり議席を指定いたしました。  
しばらく休憩いたします。

――	――
再開	休憩
午前	午前
十一時	十一時
三十一分	三十分
――	――

議長（近藤一輝） 再開いたします。

日程第七、常任委員会委員の選任を行います。

議長（近藤一輝） しばらく休憩いたします。

――	――
再開	休憩
午前	午前
十一時	十一時
三十七分	三十一分
――	――

議長（近藤一輝） 再開いたします。

おはかりします。

常任委員会委員の選任については、委員会条例第七条第二項の規定によって、……。

（「議長」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） しばらく休憩します。

――	――
再開	休憩
午前	午前
十一時	十一時
三十七分	三十七分
――	――

議長（近藤一輝） 再開いたします。

総務文教厚生常任委員会委員に、加山雅徳議員、浦英明議員、松永勇治議員、岩坪義光議員、立石隆教議員、黒崎政美議員を、産業建設常任委員会委員に、土川重佳議員、小辻隆治郎議員、末永一朗議員、伊藤忠之議員、横山弘藏議員、近藤一輝議員をそれぞれ指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(近藤一輝) したがって、ただいま指名しました方をそれぞれの常任委員会委員に選任することに決定しました。

日程第八、常任委員会委員長及び副委員長の選任を行います。

常任委員会委員長及び副委員長は、委員会条例第八条第二項並びに第九条の規定によって、互選により決定することになっておりますので、これより常任委員会ごとに委員長及び副委員長を互選していただきます。

議長(近藤一輝) しばらく休憩いたします。

―	休憩	午前	十一時	三十九分	―
―	再開	午前	十一時	五十二分	―

議長(近藤一輝) 再開いたします。

常任委員会委員長及び副委員長が次のとおり決定し、通知を受けましたので報告いたします。

総務文教厚生常任委員会委員長に岩坪義光議員、副委員長に松永勇治議員、産業建設常任委員会委員長に小辻隆治郎議員、副委員長に末永一朗議員、以上のとおりです。

議長(近藤一輝) しばらく休憩いたします。

―	休憩	午前	十一時	五十二分	―
―	再開	午後	一時	十五分	―

議長(近藤一輝) 再開いたします。

日程第九、議会運営委員会委員の選任を行います。

しばらく休憩いたします。

議長（近藤一輝） 再開いたします。

おはかりします。

議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第七条第一項の規定によって、小辻隆治郎議員、松永勇治議員、末永一朗議員、岩坪義光議員、黒崎政美議員を指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました方を、議会運営委員会委員に選任することに決定しました。

日程第十、議会運営委員会委員長及び副委員長の選任を行います。

おはかりします。

委員長及び副委員長は、委員会条例第八条第二項並びに第九条の規定によって、互選により決定することになっておりますので、これより委員長及び副委員長を互選していただきます。

議会運営委員会委員長及び副委員長が次のとおり決定し、通知を受けましたので、報告いたします。

委員長に松永勇治議員、副委員長に末永一朗議員、以上のとおりであります。

議長（近藤一輝） しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	一時	十五分	―
―	再開	午後	一時	三十一分	―

―	休憩	午後	一時	三十三分	―
―	再開	午後	一時	四十二分	―

議長（近藤一輝） 再開いたします。  
ここで、町長より挨拶があります。

町長



町長（山田憲道） 平成十五年第二回臨時会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様、ご当選おめでとうございます。

心からお祝い申し上げます。

このたび、町長選におきまして、不肖私が今後四年間、町政の執行にあたることになりました。

小値賀町にとりまして、重要課題は山積みしているときに、その任にあたりますことは、身に余る光栄であるとともに改めてその責任の重大さに痛感いたしております。

どうか、議員の皆様におかれましては、今後の町政運営におきまして、絶大なる御支援・御鞭撻も賜りますようお願いいたします。

本日、私にとりましては、初めての議会招集をいたしましたところ、議員皆様には何かとご多用の中にも関わりませず、ご出席を賜り厚く御礼申し上げます。

具体的な施策につきましては、次の定例会において町政運営としてお示ししたいと思います。今しばらく御猶予を賜りますようお願いいたします。

簡単ではございますが、ご挨拶にかえさせていただきます。

議長（近藤一輝） 日程第十一、議案第三十号、監査委員選任の同意についてを議題とします。

局長に議案の朗読をさせます。

（事務局長朗読）

議長（近藤一輝） 地方自治法第百十七条の規定によって、伊藤忠之議員の退場を求めます。

（伊藤議員退場）

議長（近藤一輝） 本案は人事に関するものでありますので、質疑・討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、ただちに採決いたします。  
議案第三十号、監査委員選任の同意についてを採決します。  
しばらく休憩いたします。

―	―
再 開	休 憩
午 後	午 後
一 時	一 時
四 十 九 分	四 十 七 分
―	―

議長（近藤一輝） 再開します。

提案理由の説明を求めます。

町長（山田憲道） ご説明いたします。

改めてご紹介をするまでもなく、皆様方の同僚議員でございます、伊藤議員にお願いしたいと思いますので、皆様方のご同意をよろしくお願い申し上げます。

議長（近藤一輝） 本案は人事に関することですので、質疑・討論を省略し、直ちに採決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、ただちに採決いたします。

議案第三十号、監査委員選任の同意についてを採決します。

監査委員の選任の同意については、これに同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、議案第三十号、監査委員選任の同意については、これに同意することに決定しました。

（伊藤議員入場）

伊藤忠之議員に申し上げます。

ただいま議会選出の監査委員に選任されましたので、告知いたします。

町 長

しばらく休憩いたします。

議長（近藤一輝） 再開いたします。

ただいま総務文教厚生常任委員会委員長から、発議第八号・総務文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出が、産業建設常任委員会委員長から、発議第九号・産業建設常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出が、議会運営委員長から、発議第十号・議会運営委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出がありました。

これを日程に追加し、発議第八号・総務文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十二、発議第九号・産業建設常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十三、発議第十号・議会運営委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十四として議題としたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、発議第八号・総務文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十二、発議第九号・産業建設常任委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十三、発議第十号・議会運営委員会の閉会中の継続調査（審査）の申し出を追加日程第十四として議題とすることに決定しました。

しばらく休憩いたします。

議長（近藤一輝） 再開いたします。

追加日程第十二、発議第八号、総務文教厚生常任委員会の閉会中の継続調査（審査）についてを議題とします。

総務文教厚生常任委員会委員長から会議規則第七十五条の規定によって、お手元に配りました委員会の特定事件調査事項

―	休憩	午後	一時	五十一分	―
―	再開	午後	一時	五十一分	―

―	休憩	午後	一時	五十三分	―
―	再開	午後	一時	五十三分	―

について、閉会中の継続調査（審査）の申し出があります。

おはかりします。

総務文教厚生常任委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、総務文教厚生常任委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることになりました。

追加日程第十三、発議第九号、産業建設常任委員会の閉会中の継続調査（審査）についてを議題とします。

産業建設常任委員会委員長から会議規則第七十五条の規定によって、お手元に配りました委員会の特定事件調査事項について、閉会中の継続調査（審査）の申し出があります。

おはかりします。

産業建設常任委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、産業建設常任委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることになりました。

追加日程第十四、発議第十号、議会運営委員会の閉会中の継続調査（審査）についてを議題とします。

議会運営委員会委員長から会議規則第七十五条の規定によって、お手元に配りました委員会の特定事件調査事項について、閉会中の継続調査（審査）の申し出があります。

おはかりします。

議会運営委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

よって、議会運営委員会委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査（審査）とすることに決定しました。  
しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	一時	五十五分	―
―	再開	午後	一時	五十五分	―

議長（近藤一輝） 再開します。

十一番（黒崎政美） 議長 長

議長（近藤一輝） 黒崎議員

十一番（黒崎政美） 我が小値賀町は、外海型離島であるがため、交通網を初めとして住民の生活、経済面等すべてにおいて本土に比べ大きなハンディを担っております。

私は、本臨時会にあたり交通問題に焦点を絞り動議を提出いたします。

先輩諸氏のご努力により、小値賀と本土間の交通網は改善されつつありますが、未だ町民すべてが満足できるには至っておりません。

つきましては、議会内に委員定数五名、任期を調査終了時までとする交通問題対策調査特別委員会を設け、合わせて閉会中の継続審査として、調査終了時まで慎重な審議をしていただきたく、動議を提出いたします。

議長（近藤一輝） ただいま黒崎議員から交通問題対策調査特別委員会設置についての動議が提出されました。

（「賛成」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） この動議は、所定の賛成者がありますので、成立しました。

交通問題対策調査特別委員会設置についての動議を日程に追加し、追加日程第十五として、議題とすることについて採決します。

この採決は、起立によって行います。

この動議を日程に追加し、追加日程第十五として議題とすることに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

議長（近藤一輝） 起立全員です。

したがって、この動議を日程に追加し、追加日程第十五として議題とすることは可決されました。  
しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	一時	五十九分	―
―	再開	午後	二時	七分	―

**議長（近藤一輝）** 再開いたします。  
おはかりします。

この動議について、五人で構成する交通問題対策調査特別委員会を設置し、これに付託して、なお、閉会中の継続調査とし、期間は調査終了までとすることに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**議長（近藤一輝）** 異議なしと認めます。

したがって、交通問題対策調査特別委員会については、五人で構成する特別委員会として設置し、これに付託して、なお、閉会中の継続調査とし、期間は調査終了までとすることに決定しました。

ただいま設置されました交通問題対策調査特別委員会委員の選任については、委員会条例第七条の規定により、加山雅徳議員、土川重佳議員、浦英明議員、伊藤忠之議員、岩坪義光議員を指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**議長（近藤一輝）** 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました方を交通問題対策調査特別委員会委員に選任することに決定しました。

交通問題対策調査特別委員会の委員長及び副委員長は、委員会条例第八条第二項の規定及び第九条第一項の規定により、これより互選していただきます。

しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	二時	八分	―
―	再開	午後	二時	十九分	―

議長（近藤一輝） 再開いたします。

交通問題対策調査特別委員会の委員長及び副委員長が次のとおり決定し、通知を受けましたので報告します。  
委員長に浦英明議員、副委員長に土川重佳議員、以上のとおりであります。  
しばらく休憩します。

―	休憩	午後	二時	十九分	―
―	再開	午後	二時	十九分	―

議長（近藤一輝） 再開します。

十一番（黒崎政美） 議長

議長（近藤一輝） 黒崎議員

十一番（黒崎政美） 私は、本臨時会にあたり動議を提出いたします。

小値賀町議会では、議会の活動状況・定例議会において決議された事などを町民に知らせる手立てとして「議会だより」を発行いたしておりますが、質の高い内容の充実した「議会だより」にするためには更なる調査研究が必要です。

また、先輩が現在までに四十二号までを発行しており、これを引継ぐ義務も担っております。

つきましては、議会内に委員定数六名、任期を取材調査・編集等付議事件の終了時までとする広報調査特別委員会を設置し、閉会中も活発な調査・検討並びに編集活動を行うように要望したく、動議を提出いたします。

議長（近藤一輝） ただいま黒崎政美議員から広報調査特別委員会設置についての動議が提出されました。

（「賛成」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） この動議は、所定の賛成者がありますので、成立しました。

広報調査特別委員会設置についての動議を日程に追加し、追加日程第十六として、議題とすることについて採決します。

この採決は、起立によって行います。

この動議を日程に追加し、追加日程第十六として議題とすることに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

議長（近藤一輝） 起立全員です。

したがって、この動議を日程に追加し、追加日程第十六として議題とすることは可決されました。  
しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	二時	二十一分	―
―	再開	午後	二時	二十二分	―

議長（近藤一輝） 再開いたします。  
おはかりします。

この動議について、六人で構成する広報調査特別委員会を設置し、これに付託して、なお、閉会中の継続調査とし、期間は調査終了までとすることに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

したがって、広報調査特別委員会については、六人で構成する特別委員会として設置し、これに付託して、なお、閉会中の継続調査とし、期間は調査終了までとすることに決定しました。  
しばらく休憩いたします。

―	休憩	午後	二時	二十三分	―
―	再開	午後	二時	二十八分	―

議長（近藤一輝） 再開いたします。

ただいま設置されました広報調査特別委員会委員の選任については、委員会条例第七条の規定により、黒崎政美議員、岩坪義光議員、小辻隆治郎議員、横山弘藏議員、松永勇治議員、末永一朗議員を指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（近藤一輝） 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました方を広報調査特別委員会委員に選任することに決定しました。

広報調査特別委員会の委員長及び副委員長は、委員会条例第八条第二項の規定及び第九条第一項の規定により、これより



互選していただきます。

しばらく休憩いたします。

議長（近藤一輝） 再開いたします。

広報調査特別委員会の委員長及び副委員長が次のとおり決定し、通知を受けましたので報告します。

委員長に黒崎政美議員、副委員長に横山弘藏議員、以上のとおりであります。

以上で、本臨時会に附議された案件の審議は、全部終了いたしました。

これで、平成十五年小値賀町議会第二回臨時会を閉会いたします。

―	休憩	午後	二時	二十九分	―
―	再開	午後	二時	三十三分	―

―	午後	二時	三十四分	閉会	―
---	----	----	------	----	---